



ビオトープ 管理士 セミナー

環境省 環境人材育成事業

「ビオトープ管理士」は、地域で受け継がれた自然や歴史、文化など貴重な財産と、国際的な動向をふまえた持続可能なまちづくり・くづくりを実践できる技術者、自然事業の専門家です。現在、あらゆる業種に生物多様性や持続可能、SDGsなどへの高い意識が求められています。それらに応えることのできる知識と技術を身につけ、自然事業の専門家としてぜひ活躍してください。

まちづくりや土木施工に関わる方に向けて2日間で5つの講義をおこないます。



早期
割引
あります

東京 TFTビル東館

7月6日(土)7日(日)

大阪 ハートンホール日本生命御堂筋ビル12F

7月27日(土)28日(日)

公益財団法人
日本生態系協会

2019年度ビオトープ管理士セミナー(大阪会場) 時間割と講師 (敬称略)

●時間割

	7月27日(土)	7月28日(日)
9:30-10:00	受付	
1時限目 10:00-12:00	生態学 講師: 長谷川 明子	計画部門 講師: 樫本 幸実
12:00-13:00	お昼の休憩	
2時限目 13:00-15:00	ビオトープ論 講師: 池口 直樹	施工部門 講師: 岩崎 哲也
15:00-15:20	小休止	
3時限目 15:20-17:20	環境関連法 講師: 木呂子 豊彦	

●講義の内容と講師

生態学

生態系の構成要素、機能、生物と環境の間の相互作用などに関する基礎的なことを学びます。いわゆる生態学から保全生態学まで包括します。

講師: 長谷川 明子 1級ビオトープ計画管理士、ビオトープ・ネットワーク中部 会長、大同大学 非常勤講師、愛知学泉大学 非常勤講師

ビオトープ論

ビオトープの理念、保護の考え方および方法などに関すること、つまりビオトープに関する基礎知識を習得し、計画策定や施工現場における対応について学びます。

講師: 池口 直樹 1級ビオトープ計画管理士、1級ビオトープ施工管理士、技術士(環境、森林)、日本ビオトープ管理士会 近畿支部 代表

環境関連法

自然環境や野生生物の保護に関する法制度について、ビオトープ管理士としておさえておくべき概要やポイントを学びます。

講師: 木呂子 豊彦 1級ビオトープ計画管理士、岐阜大学 非常勤講師、名古屋女子大学 非常勤講師、鈴鹿医療科学大学 非常勤講師、岐阜県自然共生工法研究会 人材育成部会委員、工学博士、技術士(総合技術監理、建設、環境、情報工学、応用理学)

計画部門

都市計画や農村計画、地域計画、国土全体の土地利用計画等において、特に自然生態系の保護・保全、復元、創出を目的とした場合の構想、計画、設計等に関する基礎的なことを学びます。

講師: 樫本 幸実 1級ビオトープ計画管理士、1級ビオトープ施工管理士、技術士(総合技術監理、建設)、登録ランドスケープアーキテクト、日本ビオトープ管理士会 理事、(公財)日本生態系協会 評議員

施工部門

河川や止水域、海岸、道路、農地、公園、里山、森林、庭などにおいて、野生生物の生息空間を保護・保全、復元、創出する際の設計・施工全般に関する基礎的なことを学びます。

講師: 岩崎 哲也 1級ビオトープ施工管理士、淡路景観園芸学校/兵庫県立大学大学院 緑環境景観マネジメント研究科 准教授、